

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	H29 年 7 月 28 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都中央区銀座6-17-1	氏名(法人にあっては、名称及び代表名) 三井不動産株式会社 ホテル・リゾート 本部 ホテル事業部長 鴉田隆司 電話 03-3246-3157

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第36条第1項 ☐ 第36条第3項 ☐ 第39条第1項 ☐ 第39条第2項において準用する同条例第36条第3項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新 築 ☐ 増 築			
工事着工予定年月日		2017 年 10 月 1 日			
工事完了予定年月日		2019 年 4 月 30 日			
建築物 の概要	名 称	(仮称)京都市下京区東塩小路町ホテル計画			
	所 在 地	京都市下京区東洞院通七条下る東塩小路町848番地			
	構 造	S(CFT)、SRC造	階 数	地上 10階地下 1階	
	敷地面積	782.66平方メートル	高 さ	30.82メートル	
	建築面積	545.08平方メートル	床面積の合計 (増築部分の床面積)	5307.04平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床面積	住 宅			
		ホ テ ル 等	5307.04平方メートル		
		病 院 等			
		物品販売業を営む店舗等			
		事 務 所 等			
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
		集 会 所 等			
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.1 B+			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根外断熱ポリスチレンフォーム t=50、外壁断熱材ノンフロンウレタンフォーム吹付 t=35採用
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	複層ガラスを採用
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	L E D 照明を採用
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電システムを採用
☐ 環境への負荷が少ない材料の利用	
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	京都市域産材ヒノキを使用
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	自動水栓や節水型便器を積極的に使用
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が高い材料及び設備の利用	補修必要間隔の長い配管材を採用
☒ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	外装材に水性光触媒塗装を使用
☒ 緑 化 の 実 施	敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行い中高木を植栽
☐ そ の 他	

注 1 該当する□には，レ印を記入してください。

2 この計画書には，温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。